

福祉の達人へ

いざい

なんと

求人倍率18.8倍

(卒業生1人に対する求人件数2003年春実績)

医療福祉の総合学園

- 昼間部** **医療福祉科**(昼間2年)
心理カウンセラー国家資格
「精神保健福祉士」をめざす
- 社会福祉科**(昼間2年)
総合カウンセラー国家資格
「社会福祉士」をめざす
- 介護福祉科**(昼間2年)
ケアワーカー国家資格
「介護福祉士」をめざす
▲各科とも4年コース有り(選択制)
- 夜間部** **ホームヘルパー科**(夜間週2回6ヶ月)
厚生労働省認定
「ホームヘルパー」をめざす
- 通信部** **精神保健福祉科**
国家資格
「精神保健福祉士」をめざす
一般養成課程(通信1年7ヶ月)
短期養成課程(通信9ヶ月)

願書受付中

※詳細は「入学要項」をご請求下さい。(無料)

厚生労働大臣指定
学校法人 関西福祉学園

京都医療福祉専門学校

〒612-8414 京都市伏見区竹田段川原町43-3
(地下鉄・近鉄竹田駅前、京都駅から15分)
TEL. (075) 644-1000 (代)
FAX. (075) 644-1933
URL. <http://www.fukushi21.ac.jp>



カバン作家

KYOTIAN I.D.

キョーティアンアイディ

Delphine et Solange

デルフィーヌ・エ・ソロンジュ

【プロフィール】大阪府出身。現在は桂にアトリエ兼住居を構える。姉・内山玲子は1973年生まれ。妹・基子は1977年生まれ。1999年に「Delphine et Solange」としてカバン作りをスタート。某女性誌に取り上げられたことがきっかけで大ブレイクを博した。

姉妹の手作りカバン それは携帯するハッピー



ぼびりした「ぎょうざカバン」は40個を所有するフリークまでいる商品。4200円〜。プロッコリーの巨大マチ付バック7200円。ポーチ1800円



二人がハマった「ロシュフォールの恋人たち」のサントラ。ユニット名も、実はこの映画の双子の姉妹の名前から拝借したそう



アンフェールでの展覧会に向けて。現在ミシンはフル稼働。カバンは約300点。ティッシュケースやポーチなど、小物類は約600点を準備中

映画史上、最も美しいと謳われたカトリーヌ・ドヌーヴとフランソワーズ・ドルレアクの姉妹。彼女たちがキュートな衣裳に身を包み、歌い踊るフランスのミュージカル「ロシュフォールの恋人たち」が大好き、と声をそろえるデルフィーヌ・エ・ソロンジュの二人もまた、仲のいい姉妹である。姉の内山玲子は大学で陶芸を学び、妹の基子は映像を学んだ。被服とは一見無縁な二人が、なぜカバンを手にしたか。「最初は本当に趣味程度(笑)。かわいいうちが売ってなかったから、「じゃあ、作ってみよっか」って。ミシンも実は苦手でした。洋裁をやっていた母に少しずつ教わったんです。ようやく完成したカバンは思いがけず周囲に好評で、「ぜひ売ってほしい」という友人が複数現れた。「当時はフリーペーパーをやっていた、印刷代が大変だったんです。そうだ、カバンの収益をそれに当てようって思いついたのが、本格的に商品を作るきっかけ(笑)」。少女のような出で立ちでのんびり話すこの二人は、商魂とはまるで無縁の合理主義。大量生産の道を選ばず、最終的には父親や母親までも巻き込んで、まさに家内制手工業の状態で1点1点で作る。「目に届く半径で、作る喜びから逸脱しない半径で」がポリシーだ。とはいえ、彼女達のカバンの人気はもはや全国区。独自のウェブサイトでも販売される商品は、アップされて数分後に即日完売するという。その魅力はどこにあるのか。「60年代のレトロな感じが大好きだから、生地はカーテン地などのデッドストック。小さくて使えないカバンより、たっぷり入る方がいいし、リバーシブルだと1個で2つのカバンを持てる気分になれるでしょ?」。ルールには囚われない自由な発想は、彼女達の「好き」を純粹培養した結果。個性が強いデザインだが、20代~30代の大人の女性にこそ持ってほしいという。「きちんとした格好でも、遊び心を手に持つ感覚で」。キメ過ぎない、意図的な隙間こそ、優れたお洒落の技法といえそう。

Information

「la cueillette de sacs ~かばん摘み~」

- 日時 3月11日(火)~3月17日(月)
10:00~22:30(最終日は20:00まで)
- 会場 恵文社・一乗寺店内ギャラリー「アンフェール」
- 入場料 無料
- 問い合わせ先 075-711-5919